

野庭団地ホームページ みんなで地域の情報を発信しよう！

地域のためのWEB活用術！

特定非営利活動法人まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY. 理事長 山口良介

この資料の転用・流用はご遠慮ください。

1

当団体について

私たちは、横浜市を拠点として活動するITを活用したまちづくりNPOです。横浜市を英語でSIDE（横）+BEACH（浜）+CITY（市）と表現し、団体名を「まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY.」としました。

3つの主たる事業



情報技術支援



中間支援



地域活性化支援

ICT・DXのボトムアップで地域活性化を支援しています！当団体にはITに詳しい専門家（エージェント）が多数所属し、複雑化する地域の課題解決にICT・DX利活用の推進に取り組んでいます。ICT・DXをサポートした団体（自治体・商店会・施設・法人含む）は80以上！

2

地域コミュニティの変容

都市化とライフスタイルの多様化により、
これまでの自治会活動の限界が訪れています。

3

なぜ今、デジタル化なのか？

1. 住民ニーズの多様化

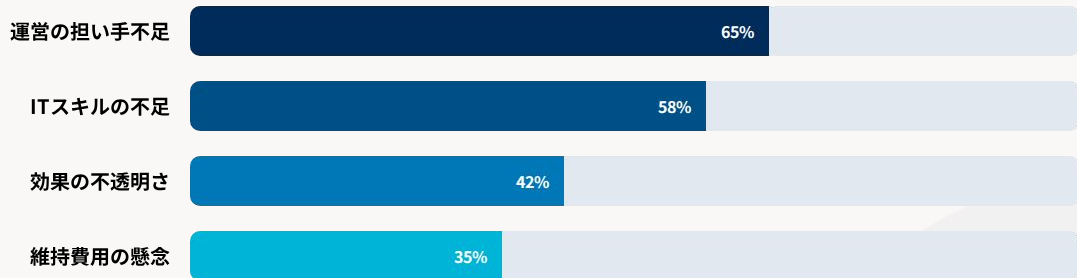
共働き世帯や単身世帯の増加により、昼間に回覧板・掲示板を見る機会が減少。24時間どこでも確認できる「スマホ対応」が必須となっています。

2. リアルタイム性の確保

災害情報や防犯ニュース、中止や延期といった情報は「今」届ける必要があります。紙や電話では数日のラグが発生し、実効性が損なわれます。

4

地域のデジタル化の壁



「誰が更新するのか」という人的リソースの問題が最大の障壁となっています。

5

そもそもホームページとは？

HTMLという言葉で作成され、オープンな世界統一フォーマットで誰でも閲覧できるのが特徴です。ハイパーリンクという機能で、ページからページをリンクさせることによって、利用者は次々と情報を見ることができます。

現在は、このHTMLを自分で書くことは少なく、自動でHTMLが作れる「ホームページ作成サービス（CMS）」が主流です。

ブログは？

日記のような使い方が基本で、アップされた時系列で表示されるのが特徴です。無料のものも多いですが広告がでる場合が多いです

6

デジタル技術の進歩～更新管理が簡単に

 WORDPRESS

シェア60%！

オープンソース（無料で公開されているプログラム）のホームページ管理ソフトで世界1のシェアを誇ります。

WIX.com

デザインが得意

簡単な操作で作れます。サーバーも提供されます。AIを使ったデザインなどが得意で中級者向けです。

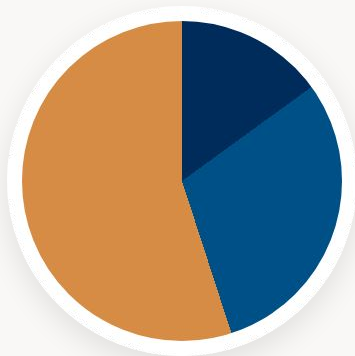
 JIMDO

簡単で無料

日本ではKDDIが運営しています。簡単な操作で作れて、無料プランと有料プランがあります。

7

情報の「すれ違い」を解消する



- 自治会：活動報告 (15%)
- 自治会：会議議事録 (30%)
- 住民ニーズ：防災・防犯 (55%)

住民が求めているのは「生活の安全・利便性」に関する情報です！

8

横浜市内の自治会事例

ホームページで住民を惹きつけるアプローチ。

9

事例①：青葉区・たちばな台町内会

WP



10

事例②：瀬谷区・瀬谷第二地区連合自治会

WP

瀬谷第二いんぷお

お知らせ | イベント情報 | 自治会とは | 加入について | 自治会・町内会一覧 | 防災拠点について | お問い合わせ

令和7年度 瀬谷第二地区の行事予定を見る

誰もが健康で安全に安心して心豊かに暮らせる街づくりを！

子ども達の楽しい夏の思い出づくり

最新のお知らせ

- 下瀬谷中学校の取り組みがヨコエデュに掲載されました
- 下瀬谷中3年生「眼4を花で彩り」の記事がタウンニュースに掲載されました
- 令和8年度「子育て交流会」開催のお知らせ
- 第28回ちびっこフェスティバルのダイジェスト動画を公開しました
- 第53回瀬谷第二地区文化祭のダイジェスト動画を公開しました

イベントスケジュール

11

事例③：神奈川区・反町第一町内会

RCMS

反町第一町内会

お問合せ | LINE

トップ | お知らせ | イベント情報 | 町会案内・役員情報 | 各専門部の概要 | 入会のご案内 | 公式LINE

みんなの為に、地域の為に

反町第一町内会

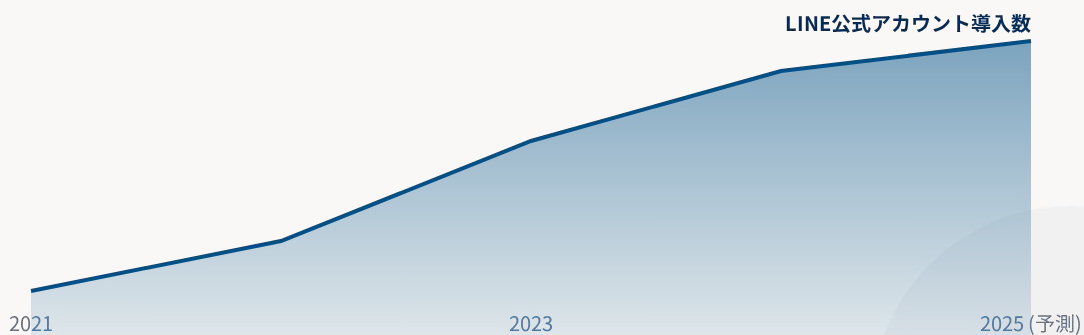
12

さらなるデジタル活用へ

情報プッシュ型との併用も

13

LINE公式アカウント連携による到達率の向上



HPを「待つ」メディアから、LINEで「届ける」メディアへ。プッシュ通知が成功の鍵です。

14

「必要」を届けるためのポイント

- ★ 利便性をフロントに：住民がサイトに来る「実利（ゴミ出し・予約）」を入口にする。
- 📱 O2O戦略：掲示板のQRコードからデジタルへ誘導。物理的な生活動線を活用する。
- 📄 情報の選別：子育て世代には公園や育児施設、高齢者には健康情報。セグメント配信を。
- 👥 外部資源の活用：横浜市の補助金や専門業者の代行サービスを使い、役員の負担を減らす。
- 📱 スマホファースト：閲覧の8割はスマホ。PDF貼り付けメインではなく、テキストや写真ベースで伝える。

15

団地の未来のために！

5年後、10年後の自治会のために、デジタル活用は
待ったなしです！

いつか誰かがやるだろうではなく、今からです！

分からないことはAIが何でも教えてくれます！

デジタル化によって空いた時間は、本来すべき住民同士の
コミュニケーションに使いましょう！

16